

佐川前国税庁長官・証人喚問関連 モニター報告

～放送を語る会・大阪～

放送局 NHK	番組名 ニュースウオッチ9
放送日時 2018年3月27日(火) 21:00 ~ 22:00	
番組中の証人喚問関連項目と放送時間 ▽誰がなぜ?新事実は 佐川前長官の証人喚問 ▽放送時間 25分08秒	
出演者名:司会・キャスター・コメンテーター・ゲスト(肩書き) キャスター 有馬嘉男、桑子真帆 リポーター コメンテーター 吉川 衛(政治部キャップ) 加戸正和(社会部デスク)	
番組内容	
映像:ST・VTR・中継(配分時間)	音声:発言者・発言要旨
<p>●VTR 証人喚問中の国会 佐川前国税庁長官 宣誓 (財務省前理財局長) 自民党 丸川珠代氏</p> <p>参院予算委 金子原二郎委員長</p> <p>刑事訴追 強調 スーパー</p>	<p>佐川】良心に従って真実を述べ、何事も付け加えないことを誓います。 リポ】佐川氏は証人喚問で、何を語るのか。 決裁文書の改ざんを巡り。 丸川】佐川さんあるいは理財局に対して総理からの指示はありませんでしたね? 佐川】ございませんでした。 丸川】安倍総理夫人からの指示もありませんでしたね。 佐川】ございませんでした。 丸川】官邸の官房長官、官房副長官、総理秘書官からの指示は? 佐川】ございませんでした。 丸川】麻生財務大臣からの指示は? 佐川】麻生財務大臣からの指示もございませんでした。</p> <p>リポ】安倍総理大臣や夫人の昭恵氏などからの指示はなかったと断言しました。一方で。</p> <p>金子】誰がどのような動機でいつ誰に書き換えを指示したのか 佐川】刑事訴追を受ける恐れがございますので、その点については答弁は控えさせていただきます。 <佐川証人の刑事訴追を繰り返す音声加工> 佐川】補佐人に助言を</p> <p>リポ】時折、補佐人で、元検事の弁護士に助言を仰ぎながら。 小池】時間稼ぎじゃないですか。 佐川】刑事訴追を受ける恐れがあるということで答弁は控えさせていただいております。</p>

答弁拒否

少なくとも46回

共産党 小池 晃氏

中断する場面も

立憲民主党 福山哲郎氏

日本維新の会

丸山穂高氏

自民党 二階幹事長

立憲民主党

逢坂政調会長代理

●スタジオ

パネルで解説

●VTR

財務省 前理財局長

佐川前国税庁長官

リポ】改ざんの経緯など、合わせて少なくとも46回、答弁を拒否しました。改ざん前の決裁文書を見たか問われても。

小池】どう受け止めたんですか？安倍昭恵さんの名前が何度も出てくることについてお答えください。

佐川】いつ見たとは聞いていないがいつか見たんでしょというのは、やっぱりいつ見たのかの質問なので、それはもう、見たのか見ないのかの質問ですから、それは書き換えられた決裁文書をいつ認識したのかという問題そのものでございますので

小池】それはおかしい。

議長】速記を止めて下さい。

佐川】答弁を差し控えさせていただきます。

小池】これでは証人喚問をする意味が全くありません。訴追の恐れがあること以外のことも全部答えない。これ以上聞いても意味がない。

福山】刑事訴追があるということで全く答えないのに、なぜ総理官邸や大臣の関与だけは明確に否定するのか？

佐川】官邸なり大臣からの指示がなかったので「指示はなかった」と答えている。

リポ】衆参合わせて4時間余りにわたった証人喚問。

丸山】本日の一連の発言で国民が知りたい真相解明ができたと自身はかんがえているか？

佐川】先ほどから委員からおしかりを受けているので満足できていないだろうと思う。

丸山】解明できていないと思うんですね？

佐川】どういう経緯で誰がどう具体的に指示したか答えていない、その点は明らかになっていない。それはまさに裁判司法に

リポ】終了後、与野党からは今後について。

二階】国会の本文である予算案関連法案、その他の重要法案を早期に進めることから全力を尽くしたい。

逢坂】国民の皆さんはより疑念が深まったのではないか。もっと長い時間をかけて話を聞く場が必要だと思えます。

有馬】真相解明に向けた大きなヤマ場だった証人喚問。

目立ったのは、答弁の拒否でした。

桑子】こんばんは。 ニュースウオッチ9です。

注目された証人喚問、焦点はこちらです。改ざんは誰が指示したのか、なぜ行われたのか、そして国有地の取り引きに政治家の関与や影響はあったのか。

有馬】どうだったんでしょうか。

佐川】行政の信頼を揺るがすような事態になったこと、誠に申し訳ないと思っています。いま振り返れば大変そういう誤解を招くようなことだった

<p>“謝罪”</p> <p>佐川氏の顔と強調スーパー 改ざん誰が指示？ 公明党 横山信一氏</p> <p>立憲民主党 福山哲郎氏</p>	<p>と思うので申し訳ないと思っております。私が担当局長であったということで、ひとえに責任は私にあるということです。</p> <p>リポ】冒頭から謝罪のことばを繰り返した佐川氏。 焦点になっていたポイントでは。</p> <p>横山】決裁文書の書き換えを誰が指示したのか国民の多くは注目しているところですか。どのような認識を持っているのか？</p> <p>佐川】大変、本当に恐縮ですが書き換えの経緯や私がどういうふうに関与したか認識の時期とかについて、まさにいま捜査の対象になっていると考えられるので刑事訴追の恐れがあるので、答弁を差し控えさせていただきます、大変申し訳ありません。</p> <p>横山】佐川さんご自身の指示ではないということでしょうか？</p> <p>佐川】ぜひその答弁を控えさせていただきたいとおもいますんで、ご理解賜りたい。</p> <p>福山】改ざん前の文書があるということはお存じでしたね？</p> <p>佐川】私自身がいつその決裁文書を認識したかという点につきましては答弁を差し控えさせていただきます。</p>
<p>佐川氏の顔と強調スーパー 改ざん誰が指示？ 自民党 丸山珠代氏</p> <p>去年 2 月 安部首相</p> <p>佐川前国税庁長官</p> <p>立憲民主党 逢坂誠二氏</p> <p>佐川氏の顔と強調スーパー “理財局のみで行った”</p> <p>佐川前国税庁長官</p>	<p>丸山】書き換えは例えば安倍総理や総理夫人の名前を記録から消すためにおこなわれたのか。</p> <p>佐川】その決裁文書で誰が指示したのか、どのような対応で書き換えが行われたかが、今捜査の対象になっているわけなので大変恐縮ですが、刑事訴追の恐れがあるので、答弁を差し控えさせていただきます。</p> <p>リポ】刑事訴追を受けるおそれがあるなどとして、繰り返し答弁を拒否。野党側は、改ざんには安倍総理大臣の去年 2 月のこの発言が影響したと指摘しています。</p> <p>安倍】私や妻が関係していたということになれば、これはまさに私は総理大臣も国会議員もやめることは、はっきりと申し上げておきたい。</p> <p>リポ】これについて佐川氏は。</p> <p>佐川】私も予算委員会で聞いていた、一緒にいた。でもあの総理の答弁の前と後ろで私自身が答弁を変えたという認識はありません。</p> <p>逢坂】その発言を契機として特別に何らかの対応・対策を話し合ったことはないか？</p> <p>佐川】なにか総理の発言をもとに協議をしたとか、そういうことはなかった。</p> <p>リポ】佐川氏は、安倍総理大臣の答弁を受けて、財務省内や官邸との間で、対応を協議したことはなかったと証言。決裁文書の書き換えは、財務省の理財局のみで行ったと繰り返し説明しました。</p> <p>佐川】本件は理財局の国有財産部局における個別案件です。したがって理財局の外、例えば財務省の官房部局に報告や相談するとか、まして総理官</p>

佐川氏の顔と強調スーパー
“国有地売却
政治家の関与は？”

議員などの来訪状況 FAX?

中山成彬議員—講演会

平山赳夫議員—講演会

日本維新の会女性局

安倍昭恵夫人 講演・視察

公明党 横山信一氏

安倍昭恵氏の存在
影響したか

自民党 丸川珠代氏

立憲民主党 逢坂誠二氏

希望の党 今井雅人氏

政治家の
関与・影響を否定

●スタジオ

パネルで説明

邸に対して何か報告するとか、そういうことはない。そういう意味では財務省の官房や官邸等からの指示もなく、本件は理財局の中で対応したということですよ。

リポ】そして国有地の取り引きに政治家の関与や影響はあったのかについては。

横山】政治家などからの不当な働きかけはないということではないか

佐川】そういう不当な働きかけはなかった。

リポ】安倍総理大臣夫人の昭恵氏の存在が影響したかについては。

丸川】総理夫人が森友学園の名誉校長であることが貸付・売買契約に何らかの影響を与えた経緯はあるか

佐川】総理夫人が名誉校長であるという話は（去年）2月の最初の報道で私も知った。きちんと貸付・売買契約ともすべて不動産鑑定にかけた価格で契約しているので影響はありません。

逢坂】総理や昭恵夫人がこの問題に関わっていなかったと、その理由として価格について不動産鑑定にかけたからだ。不動産鑑定は鑑定にだすときさまざまな条件がある。条件を付与するのは依頼するほうです。その条件に関してもまったく影響なかったと断言できるのか。

佐川】局内でいろいろ職員から話を聞いた上で答弁を申し上げているが、局内からの報告にもそういう話はなかったということです。

今井】今捜査中だと思うがいろんな政治家だとか総理夫人の名前が出ている。これがどういうふうに影響したのか、そういうことを聞き取りしているとおもう、職員の皆さんに。そういう聞き取りの最中に影響がなかったと佐川さんが断言できるのは「おかしくないか？

佐川】一連の部内の報告を受けてそういうものはなかったと、そういう意味で私は影響がなかったと認識していると申し上げています。

】佐川氏は、政治家の関与や影響を否定しました。

このほか佐川氏は、学園側との事前の価格交渉も一貫して否定したことについて、正しかったと認識していると述べる一方、学園側との面会記録を廃棄したと答弁したことについては、丁寧さを欠いていたのは間違いないと陳謝したものの、虚偽答弁ではないという認識を示しました。

有馬】先ほど、紹介しました3つの今回の焦点。佐川氏はどう答えたのか、もう一度整理します。まず、ここですね、改ざんは誰が指示したのか。

桑子】これについては佐川氏、こうです。刑事訴追を受ける可能性があるとして、改ざんを指示したのかどうかなどは証言しませんでした。

有馬】次にこちら、なぜです。

<p>●VTR 東京 有楽町 街の人にインタビュー</p> <p>抗議デモ</p> <p>自民党 二階幹事長</p> <p>公明党 山口代表</p> <p>立憲民主党 逢坂政調会長代理</p> <p>希望の党 玉木代表</p> <p>民進党</p> <p>共産党 志位委員長</p> <p>日本維新の会 馬場幹事長</p>	<p>桑子】これは、詳しい答弁を控えました。</p> <p>有馬】そしてこちら。国有地の取り引きに政治家の関与や影響はあったのか。</p> <p>桑子】これについては、安倍総理大臣や夫人の昭恵氏のほか、総理大臣官邸の関係者からの指示や圧力はなく、その存在の影響もなかったと明確に否定をしました。</p> <p>有馬】きょうのこの証人喚問、街の皆さんはどう受け止めたのか、聞きました。</p> <p>女性1】“調べているから”と肝心要は言わないだから政治不信です。やっぱりああいう答弁はいけないと思う。</p> <p>女性2】同じことの繰り返しだと思った。すっきりしないと国民もやってられない。</p> <p>男性】言っていないこといっぱいある。はっきりさせた方がいいと思う。</p> <p>シュプレ】うそをつくな。-----</p> <p>リポ】国会議事堂の周辺では、市民グループの呼びかけで、説明責任を迫る抗議デモが行われました。</p> <p>シュプレ】証言拒否は許されないぞ。-----</p> <p>リポ】与野党は。</p> <p>二階】麻生さんにしろ誰にしろ、この問題に関与する方々の疑いは晴れたと思う。さらに問題点があるとは思っていない。(佐川氏は)質問に対して答える形で、きょうのところは一通りの答えはしたのではないか。</p> <p>山口】自分自身に責任があるとはっきり認めた。きわめて重いものだと思う。一方で誰がどういう理由で行ったかは証言を控えるということで触れなかった。きわめて残念な対応だったと思う。</p> <p>逢坂】“刑事訴追の恐れがあるから答えない”という答弁を頻発すると予想していた。案の定そういう結果になり「犯罪の影」がちらついていることが逆に明らかになったのではないか。責任を取るのは佐川氏一人、それで幕引きを図ろうとしているように思えてならない。</p> <p>玉木】忬度に満ち溢れた証人喚問だったのではないか。“（首相）官邸等の関与はない”という一方、国民が一番知りたい誰が指示をして、何の目的でやったのかはすべて証言拒否。核心部分については全く解明されなかった。</p> <p>大塚】しんしに答えることを期待していたが疑惑は深まった。佐川さんがあれだけ完全否定するのであれば、昭恵夫人、（昭恵氏付き職員だった）谷査恵子氏、全部証人喚問が必要だと思う。</p> <p>志位】昭恵氏、迫田元国税庁長官、谷氏、疑惑の当事者の（国会）招致をしっかりとやり、国民の前で徹底的な真相究明と責任の追及をやっていく必要がある。</p> <p>馬場】“刑事訴追を受ける恐れがあるので”という伝家の宝刀がある以上、仮に違う方を証人喚問しても新しい事実は出てこないと思う。（違う人の証人喚問は）個人的な立場で言えば疑問だと思う。</p>
---	---

<p>自由党 小沢代表</p>	<p>小沢】(佐川氏は)肝心なことはしゃべらないという前提で来ているのだろうと思う。今日の証人喚問ではまったく納得できない、野党は一致して喚問を要求すべきだろう。</p>
<p>社民党 又市党首</p>	<p>又市】証人喚問含めて衆参の予算委員会などで、さらに真相究明をやるべきだということを求めて生きたい。</p>
<p>真相解明について 元検事 落合洋司弁護士</p>	<p>リポ】真相解明について、元検事の落合洋司弁護士は。 落合】証人喚問による真相解明は一つの手段ではあるが、相当限界があると感じた方が多いと思う。捜査当局大阪地検特捜部としては、今日の佐川氏の証人喚問を踏まえた上で、さらに捜査を本格的に文書改ざんについても踏み込んでいくのか、できるだけ速やかに方針を決定して、やるのであれば捜査を進めていくと。</p>
<p>●スタジオ</p>	<p>有馬】きょうの回答は差し控えますの連発に、すっきりしなかったなという人、いらっしゃるようでした。</p>
<p>パネル “答弁拒否” 46回 証人喚問の注目点 “改ざん” 真相は 今後の捜査 喚問を終えて 与野党は 政権運営は</p>	<p>桑子】政治不信だということばもありましたよね。 ここからは政治部与党クラブの吉川キャップと、社会部、加戸デスクに聞いていきます。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>有馬】よろしくお願ひします。</p>
<p><各党の追及は></p>	<p>桑子】2人に聞いていくポイント、大きく3つです。 こちらです。まず、きょうの喚問の注目点、真相究明に向けた捜査。さらに喚問を終えて、今後の政治の動きなど、しっかりと聞いていきます。よろしくお願ひします。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>有馬】よろしくお願ひします。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>まず政治部の吉川キャップに伺います。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>佐川氏の答弁、やっぱり証言拒否、差し控えます、ちょっと目立った、多かったように思うんですけども、各党、もう少し答えを引き出すような工夫というのはなかったもんなんですか？</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>吉川】そうですね。各党もいろいろアプローチを変えながら、なんとかこう、証言を引き出そうという姿勢は感じられました。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>ただ佐川さんも、補佐人の弁護士とも時折、相談をして慎重に答弁をしていましたので、各党ともにちょっと攻めあぐねたという印象は否めないというふうに思います。佐川さん自身も、きょうの喚問の最後にこう述べています。経緯は明らかにできていないと、最後は司法の判断だと発言しています。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>刑事訴追のおそれがある場合には、証言を拒むことができるというのは、法律上認められた証人の正当な権利で、各党ともに事前にこうしたことも想定はしていました。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>一方で、証言拒否を繰り返しながら安倍総理大臣や昭恵氏らの指示や関与についてはなかったと断言したことに、野党側からは、理解できないなどと反発の声も出ているんです。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>有馬】さあ、きょうの証人喚問、大きく前進したとはちょっといえないと</p>

<p>社会部 加戸正和</p>	<p>思うんですけども、気になった答弁はあったか、社会部の加戸デスクに伺いましょう。どうですか？</p> <p>加戸】気になったのですが、こちら改ざん前の文書に書かれた、この記述を巡るやり取りです。</p> <p>桑子】平成27年1月9日の文書、9日の内容ですね。近畿財務局が森友学園を訪問し、国の貸付料の概算額を伝えると。</p> <p>加戸】ここには国有地の貸し付けを巡って、貸付料の概算額を事前に学園側に伝えたことが書かれていたんです。ところが、佐川氏は去年、国会で、この日、学園へ訪問したことですとか、金額を伝えたことを何度も否定する答弁を行っていたんです。</p> <p>ここの、この記述と答弁の内容が明らかに違っているんです。</p> <p>有馬】違っていますね。</p> <p>加戸】きょう、佐川氏はこの点を指摘されると、説明を拒みました。この貸付料なんですけども、これですね、これを巡っては、複数の政治家から、政治家の秘書から、高額なのでなんとかならないかと、相談が財務省などにあったことも、この文書には書かれていたんです。政治家などにつながるものだったんですね。改ざんの理由を探るうえで、肝心な点には口を閉ざす一方で、政治家などの影響はなかったと言い切った佐川氏の証言は、全体的に説得力に欠けるような印象を受けました。</p> <p>有馬】その佐川さんは、刑事訴追を受けるおそれがあるからということだったわけなんですけど、その捜査ですね、大阪地検の捜査、これからどう展開するんですか？</p>
<p><佐川氏の答弁 注目点は></p>	
<p>社会部 加戸正和</p>	<p>加戸】大阪地検特捜部はもうすでに捜査を進めています。仮に佐川氏の指示で、改ざんが行われていた場合、虚偽公文書作成などの罪に問われる可能性があるんです。財務省の担当者はすでに特捜部の任意の事情聴取に対して、改ざんは佐川氏の指示だったと認識していると説明しています。さらに、本省理財局の職員が、改ざんを指示したメールも残されているということなんです。</p> <p>ただ、この問題、刑事責任を問えるかどうかについては、やや慎重な見方があるんです。</p> <p>複数の検察幹部は、改ざんによって文書の内容を根本から変えたこと、これを立証する必要があるとして、慎重な見方を今のところしているんです。</p> <p>特捜部は今後、佐川氏本人からも事情を聴いて、一連の問題の全容解明を進めるものと見られます。</p>
<p>政治部 吉川 衛</p>	<p>桑子】きょうは注目の佐川氏の証人喚問、終わったわけですが、再び政治部の吉川キャップに聞きます。</p> <p>野党側からは、これで幕引きにはできないという声も出ていました。</p> <p>与野党は今後、どう動いていくんでしょうか？</p> <p>吉川】与野党はきょうの証人喚問で、安倍総理大臣ですとか、夫人の昭恵氏、それから総理大臣官邸の関与がなかったことは明らかになったと</p>

<改ざん問題
与野党はどう動く？>

政治日程表

しまして、きょうで峠を越えるのではないかと期待する声も出ています。これに対しまして野党側は、結局、火に油を注ぐ結果になったんじゃないかとか、疑惑はますます深まったと反発を強めているんです。政府・与党としましては、今後の検察の捜査に全面的に協力をする一方で、財務省でも独自に調査を進めて全容解明して、再発防止を図ることで、早期の事態の収束につなげたい考えなんです。

あした、新年度予算案が成立する見通しになっていますけれども、これに続いて、働き方改革関連法案など、重要法案などの審議を進めていきたい考えなんです。

一方、野党側は、安倍総理大臣夫人の昭恵氏ですとか、売却交渉の当時の理財局長を務めていました、迫田元国税庁長官らの証人喚問の必要性がさらに高まったとしまして、与党側にその実現を迫っていく方針です。

さらに予算成立後も引き続き予算委員会で、審議を続けるよう求めるなど、この問題、引き続き与野党の攻防が続く見通しになっています。

有馬】吉川さん、各社の世論調査では、安倍内閣の支持率、今、下落

してますよね。こちら、今後の主な政治日程なんですけれども、この問題、安倍政権の今後に影響、小さくないと思うんですけれども、どうでしょう？

吉川】与党内からは、この安倍総理大臣が強い意欲を示しています憲法改正の論議ですとか、秋に予定されています総裁選挙、自民党総裁選挙への影響も指摘が出ています。とりわけこのうち総裁選挙なんですけれども、これまでは安倍総理大臣3選というのが有力な見方だったんですね。

直面する北朝鮮問題などで、これを乗り切るためにトランプ大統領とも強い信頼関係がある安倍総理大臣しかいないという声が根強いのも事実です。

一方で、来年春には統一地方選挙、夏には参議院選挙が控えていますので、これ以上、支持率が下落すると、なかなかこの安倍総理大臣の3選というのも容易ではないんじゃないかという声も出始めているんです。

先行きが不透明になってきた中で、このポスト安倍を目指す人たちの動きも今後、注目されると思います。

桑子】ここまで、財務省の決裁文書の改ざん問題を巡り、衆参両院の予算委員会で行われた、佐川前国税庁長官の証人喚問についてお伝えしました。

キャスター】ありがとうございました。

コメンテーター】ありがとうございました。

